

校訓

令和4年度 秋保中学校 学校だより VOL. 10

目指す生徒像



しゃくなげ

〒982-0243 仙台市太白区秋保町長袋字大原 45 番地の 5
TEL:022(399)2840 FAX:022(304)7352
E-mail:akiu-jhs@sendai-c.ed.jp
<http://www.sendai-c.ed.jp/~akiu-jhs/>

仲間と共に深く考え進んで学習する生徒

心身ともにたくましく穏やかな生徒

心豊かで思いやりのある生徒

敬愛

体力

向学心

協働型学校評価重点目標 「将来への見通しを持ち、自分を高めようとする力の育成」

いじめ防止「きずな」アクション

仙台市では、いじめの未然防止を図る事を目的に、5月と11月に『いじめ防止「きずな」キャンペーン』を展開して、秋保中学校では12月14日に昨年に引き続き、「考動議会」を行いました。

「考動議会」とは、「考えて」「行動する」ための話し合いの場です。意見を発表したりたたかわせたりすることで生まれる「共考」=みんなでいろいろな視点になって考えることが大切だと考えています。

今年は、「卒業文集最後の二行」という道徳の資料を読み、いじめについて考えました。縦割りで全校生徒を6つに分けて8人前後のグループを編成し、2年生が話し合いのリーダーを務めました。そのために2年生は、「話し合いのスキルアップ授業」やリーダー研修会で話し合いの進め方を学んで「考動議会」に臨み、当日は堂々とみんなの意見を引き出しながら話し合いを導くことができました。

生徒たちは活動後、「いじめは止めたいけど、止められなかったらいじめられている人に寄り添って、あなたには仲間がいるということを知ってもらいたい」「いじめが起きたら、ひよって何もしない人にはならず、勇気と気合を出して止める人になりたい」「いじめがあるとわかっていたら、その子の本当の友達になれればいいと思う」などという感想を書いており、今後はそれらの意見を受けて生徒会執行部が「いじめ防止」のためのスローガンや具体策などの提案や具現化をしていきます。



コミュニティ・スクールの目指すもの

12月13日に、秋保小学校にて第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、「文部科学省 CS マイスター」の野澤令照先生をお招きして、講話をいただきました。

野澤先生は、次のような話をされました。
～学校は“地域とともにある学校づくり”を、地域は“学校を核とした地域づくり”を推進するために、「地域学校協働活動」が今必要です。秋保では、すでに地域と学校が一緒に様々なことに取り組んでいます。これからも是非、秋保の財産を生かす知恵を持って、コミュニティ・スクールを作ってください。～

子供を真ん中に、
大人がチームになり、
地域みんなの力で
子供たちの未来を
拓いていきたいと
改めて感じました。



2年生の職場体験活動発表会

12月15日、2年生が職場体験活動の発表会を行いました。多目的室を4つに区切って、体験先ごとに仕事内容や事業所の特徴、働く意義などわかりやすく報告しました。枕カバーかけの実演や活動中に作成した畳のコースターを紹介するなど、工夫を凝らした報告に、発表を聞いた1年生も来年の活動を楽しみにしているようでした。



美術館の館長さんをお迎えして

本校では、優れた知識や技術をお持ちの地域の方々を、特別講師としてお迎えしています。

12月6日と13日、「秋保の杜 佐々木美術館&人形館」の佐々木館長さんに、1年生の美術の授業において、「素描」をご指導いただきました。

生徒たちは、陰の付け方や奥行きの出し方を、直接画家の先生に質問したり、道具を借りたりすることで、一人一人持参した「思い出の靴」を上手に描いていました。



1月の予定

～7日(土) 冬季休業

9日(月) 成人の日

10日(火) 全校集会, 実力考査, 給食開始

11日(水) 私立高校推薦入試

12日(木) 部活動休養日

17日(火) 3年生陶芸教室①

18日(水) 新入生ガイダンス・保護者説明会

19日(木) 部活動休養日

20日(金) 職員会議

24日(火) 3年生陶芸教室②

25日(水) 学校評価・教育課程検討会

26日(木) 専門・中央委員会, 部活動休養日

31日(火) 私立高校一般入試

良いお年を お迎え下さい

来る令和5年が、皆様にとって喜び多き年になりますように祈念いたします。保護者の方々をはじめ、地域の皆様には、常に本校教育活動に対しまして、力強い御支援並びに温かい御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

来年も本校スタッフ一同、一層気を引き締めて参りますので、引き続き良きパートナーとして中学校を支えて下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。